

## 京都女子大学

## 発達教育学部紀要

第 11 号

平成27年 2 月

田井康雄：体罰と訓練（Ⅰ）—その教育学的意義—	1
難波正明・岡林典子・深澤素子・砂崎美由紀・山崎菜央・高橋香佳・大瀧周子： 幼小をつなぐ音楽活動の可能性（Ⅱ） —わらべうた《らかんさん》の実践から—	11
松岡靖：メディアによる「表現の自由」への影響を読み解く憲法学習 —第6学年単元「表現の自由とメディア」の場合—	21
宮崎元裕：トルコにおける多元的宗教教育の状況とその可能性 —イギリスとの比較を通して—	31
宮野純次：ドイツの初等・基礎領域における自然に関する学習 —ハンブルク州における学びの連続性について—	41
森繁男：学級における「いじめ」の構築とジェンダー言説 —女子大学生による「振り返り」からの緒論—	49
築地典絵・広瀬雄彦：Family System Test における階層性の検討	55
松浦ひろみ・稲塚葉子・中井由佳子・渡部みもえ： 「子育て教室」参加者のアタッチメント安定性と心理的支援	63
荒川恵子・豊田典子・豊田秀雄・岡林典子・内田博世： 幼児を対象とした音楽と科学のコラボレーションによる アウトリーチ活動の可能性 —和楽器・天体・気象をテーマとして—	71
ガハブカ奈美・八木寿子・篠部信宏： 歌唱指導の協同的学びについて ～声楽基礎の授業を例に～	81
土居知子：「変奏曲」形式の楽曲を用いた効果的なピアノ指導法（Ⅰ） —演奏技術・表現力・様式感の同時獲得を目指して—	91
森下正康・前田百合香：児童期の母親の養育態度としつけ方略が 自己制御機能の発達に与える影響	99
森下正康・吉岡紗希：中学時代の母子関係ときょうだい関係の特徴が 自己制御機能の発達に与える影響	109
森博文・中井隆司・伊藤剛和： 英国における教員の質保証と職能成長	119
矢野真・田爪宏二・吉津晶子： 保育者養成に関わる造形領域における実践的教材の開発 —造形活動を通じた幼児と高齢者間の世代間交流に対する 支援事例から—	127
平成26年度公開講座	135
博士論文・修士論文・卒業論文題目	136

平成26年度 公開講座

- ◆**教育学科公開講座** 6月28日(土) 14:00~16:00  
教育とメディアリテラシー  
東京工業大学教授 池上 彰 氏  
本学教授 内海 成治氏
- ◆**大学院 こころの相談室公開講座** 7月5日(土) 14:00~17:00  
「病気とつきあいながら自分らしく生きる」を支える—慢性疾患・小児がんの子どもと学校・地域—  
西南女学院大学保健福祉学部福祉学科教授 谷川 弘治氏  
本学准教授 松浦ひろみ氏
- ◆**児童学科公開講座** 7月5日(土) 13:00~17:00  
木育によるワークショップ  
本学准教授 矢野 真氏  
岐阜県立森林文化アカデミー教授 松井 勅尚氏
- ◆**児童学科公開講座** 8月3日(日) 14:00~16:00  
子どもたちと表現を楽しもう  
本学教授 深見友紀子氏  
音楽家 赤羽 美希氏  
打楽器奏者 正木 恵子氏  
美術家 深澤 孝史氏
- ◆**児童学科公開講座** 10月19日(日) 13:30~17:00  
イヌバラ法によるカウンセリング実習  
本学非常勤講師, 臨床心理士 大辻 隆夫氏  
本学非常勤講師, 臨床心理士 阿部 彩氏
- ◆**教育学科音楽教育学専攻公開講座** 11月29日(土) 13:30~16:00  
タンゴ日本到来100周年によせて~ユネスコ無形文化遺産「タンゴ」と「バンドネオン」~  
ナビゲーター 麻場 利華氏  
演奏 アストロリコ四重奏  
バンドネオン 門奈 紀生氏  
ヴァイオリン 麻場 利華氏  
ピアノ 平花 舞依氏  
コントラバス 滝本 恵利氏



平成26年度

## 大学院発達教育学研究科 修士論文題目

### 〈教育学専攻〉

- 小川 須美江 高等学校におけるキャリア教育の意義と可能性  
—大阪府立A高等学校の事例を通して—
- 鈴木 悠理恵 いじめ問題に関する一考察  
—人間性の本質からみたいじめ—
- 八木 利津子 小学生の発達段階に応じたリスクマネジメント能力の育成に関する研究  
～ヘルスプロモーションの理念に基づく健康教育活動に着目して～

### 〈心理学専攻〉

- 河野 七海 援助要請による利益とコストおよび過敏型自己愛傾向からみた援助要請スタイルへの影響
- 黒木 靖恵 青年期における自己志向的完全主義と攻撃性の関連  
藤谷 倫子 Sense of coherence に関する研究  
～感謝・ソーシャルサポート・自己実現態度の視点から～
- 松田 万祐理 子の養育者への自己開示と養育者の要因について  
—養育者への信頼性との関連—

### 〈表現文化専攻〉

- 松田 彩歩 自閉症者の歌を中心とした音楽活動  
—余暇活動の視点から—
- 上田 早夕紀 『くるみ割り人形』の魅力についての一考察  
—クラシックバレエ作品との比較を通して—
- 仁田 依里 R. シューマン作曲《女の愛と生涯》Op. 42の作品研究
- 柳 父 由美子 手塚治虫が生み出し大友克洋が変革したマンガの表現について
- 山本 美波 発声を中心とした歌唱法についての一考察  
—S. V. ラフマニノフ《ヴォカリーズ》Op. 34-14を通して—

### 〈児童学専攻〉

- 山本 恵子 佐野洋子絵本の研究  
—17作品を対象に主題と構造の特徴化を図る—
- 中島 由貴 保育現場における人形劇に関する一考察  
—保育現場における現状と人形劇の普及に向けて—
- 吉野 綾 昔話の絵本化に関する研究  
—昔話絵本における表現方法を中心に—

注) このリストは平成27年1月20日に提出された修士論文題目に基づいて作成しています。

平成26年度

## 発達教育学部教育学科 卒業論文・制作題目

## 教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
秋山 弘美	「数学的な考え方」を育成するための学習指導	(平野)
阿部 愛	支援を必要とする児童・生徒に対する視・触覚教具を用いた算数的働きかけ	(平野)
有本 恵三子	巨大古墳の数学的価値とその教材化について	(平野)
池田 しおり	幼児期の遊びにおけるわらべうたの考察	(難波)
石井 友香理	児童中心主義と学級崩壊 —想定する学級崩壊の利点について—	(田井)
井関 佳代	新しい時代の家庭教育 —子どもを支える親と学校—	(宮崎)
一瀬 万維	思考力・表現力を育てる指導法 —算数教育による言語活動を通して—	(平野)
伊藤 香織	算数教育における思考表現力と伝達表現力の育成について	(平野)
伊東 里枝	想像力を生かした物語記述の研究	(井上)
井上 早希穂	乳幼児期における絵本の読み聞かせの効果	(福永)
井上 裕美子	人間形成と教育の関係について —児童のよりよい成長のために—	(田井)
井上 理沙	【卒業制作】：食育絵本『栄養戦隊カラフルレンジャー』、『ごはんを色わけ —何色あるかな—』、『ごはんを色わけ —ママ編—』 【報告文】：色から考える食育 —子どもをもつ家庭の食生活への提案—	(山野)
今西 こと美	読書感想文の書き方指導 —自分の思いを豊かに表現する力を育てる研究—	(井上)
岩崎 愛莉	PISA 型読解力を育成するための説明文授業の研究 —論理的思考を生かして—	(井上)
岩本 茉莉	若者のコミュニケーションと人間関係の変化 —「LINE」の影響から—	(森)
植田 麻子	オルタナティブ教育の現状と課題 —サドベリースクールを事例として—	(岩槻)
宇佐美 綾香	子どもの貧困問題とひとり親家庭	(表)
宇田 茜	我が国における教育格差についての一考察	(内海)
撰 祐花	【卒業制作】：しかけ絵本『ぐるんぱのようちえん』 1・2・3 【報告文】：しかけ絵本による幼児の想像力の育成の研究	(山野)
大菅 彩子	幼児期における理解度に応じた効果的な読み聞かせ方法の研究	(井上)
大伴 侑以	【卒業制作】：大型絵本『ほくのきもち』 【報告文】：小学校「図画工作科」における色彩教育について	(山野)
大畑 咲子	低学年から始める家庭科	(表)
大矢根 奈美	家庭教育の衰退とそれに対応する学校教育の在り方	(田井)
岡本 茜	望ましい外国語活動の在り方について	(田井)
岡本 ありさ	震災における子どもへの影響	(内海)
岡本 奈奈	【卒業制作】：「20年後の僕と私の町 —こんな町になったらいいな—」 【報告文】：子どもの表現を生かす絵の題材とは	(山野)
岡本 侑子	【卒業制作】：「一年の保育に活かせる人形劇」 【報告文】：保育における人形劇の活用の在り方	(山野)

小川 みなみ	社会参画力の基礎をはぐくむ総合的な学習の時間 —学校支援ボランティアとの触れ合いを通して—	(富村)
尾畑 安香音	自らの夢へ向かい続ける力を育む総合的な学習の時間 —主体的な社会体験活動を中心としたキャリア教育の導入—	(富村)
柘谷 有紀	子どもの論理的思考力を向上させるための指導法 —算数科の問題解決学習を通して—	(平野)
金子 眞美	思考力を重視した対話能力の育成	(井上)
亀山 彩恵	乳幼児期に現れる身振り表現 —保育者としての理解—	(福永)
菊浦 法子	児童漫画「ドラえもん」と映画「STANBY ME ドラえもん」における表現の変化	(原田)
木倉 彩早	【卒業制作】：「みんなでくるくるのりまき、夢のスイーツランド」 【報告文】：子どもの触覚の発達を促す布おもちゃの研究	(山野)
岸田 明莉	子どもを対象とする博物館のサービスのあり方についての研究 —キッズプラザ大阪を事例として—	(岩槻)
北村 千紘	幼児の音楽活動における「楽しさ」と「学び」 —保育所保育指針・幼稚園教育要領をもとに—	(宮崎)
木村 和佳奈	学校運営協議会を中心とした学校と地域の連携についての考察 —京都市立K小学校の事例を中心に—	(岩槻)
草積 彩希	文章問題を深い理解に導く教具の役割とその指導	(平野)
楠本 沙永	書く力を養う授業づくりの研究 —紹介文から推薦文へ—	(井上)
久野 響子	効果的な発達障害の子どもの教育 —1人1人に合った教育をするために—	(田井)
倉本 滯	今後の道徳教育の在り方 —学級経営を活用した新たな道徳教育—	(田井)
栗田 めぐみ	ASEANにおける市民性教育のあり方 —タイでの実態調査結果に基づいて—	(谷川)
黒川 千恵子	日本におけるインクルーシブ教育推進のあり方と課題	(宮崎)
黒田 彩香	発達障がい児に対する音楽教育について —A小学校における実践を中心に—	(難波)
桑田 遥佳	効果的な道徳教育の在り方	(田井)
小磯 可南子	タイにおける日本語教育の現状と課題 —チェンマイにおける日本語教育クラスの調査を基にして—	(谷川)
河本 光	キャンプの参加者と共に成長するキャンプカウンセラー —友愛の丘での活動を通して—	(宮野)
高路 紗也子	外国人児童に対する個別の学習指導と学習支援 —滋賀県の公立学校における実践例から—	(谷川)
児玉 千尋	女性誌におけるダイエット記事の現状	(表)
小林 香央里	教育における体罰についての若干の考察 —体罰を否定した上での効果的な教育の在り方—	(田井)
小森 葵	我が国における外国人児童への日本語教育：カナダの移民への英語教育を参考にして	(谷川)
今未 希	大学における社会人教育の現状と課題 —京都女子大学を事例として—	(岩槻)
近藤 薫子	実感を伴った理解を図る第6学年「月と太陽」の授業提案 —直接体験とICTの活用—	(宮野)
近藤 なつみ	幼児期の教育と小学校教育の連携のあり方に関する考察 —京都市内における連携校・園を事例として—	(岩槻)
境野 詩織	学習意欲を高める授業のあり方 —総合的な学習の時間と教科学習を比較して—	(宮崎)
坂口 千智	算数科を苦手とする児童の意欲を高める指導のあり方	(平野)
笹田 望美	算数教育における論理が子どもたちにもたらす影響について	(平野)

卒業論文題目

佐藤 茉 鈴	【卒業制作】：「見て、触って楽しいあいうえおマット」 【報告文】：乳幼児の言語力の育成について	(山野)
澤田 実 那	公共図書館における児童サービスの現状と課題 —滋賀県彦根市立図書館を事例として—	(岩槻)
塩田 愛 里	日本における多文化理解教育の現状と課題：カナダの多文化共生教育を参考にして	(谷川)
塩谷 侑 佳	NPO が取り組む子育て支援 —京都市の事例を中心に—	(表)
島田 実 佳	メモを取る力と質問力 —話し合う能力の育成—	(井上)
杉山 侑 子	小学校家庭科「A 家庭生活と家族」の学習 —実践事例から考える今後の授業づくり—	(表)
須堯 加 奈	警察における少年非行への対応について —滋賀県の場合を例にして—	(森)
鈴木 未 彩	共感性の影響 —幼児期から児童期の関わり方—	(福永)
鈴木 里 奈	家庭教育の現状と課題	(福永)
砂場 さち子	他者を思いやる共生意識を深める総合的な学習の時間 —障害者との交流を通して—	(富村)
芹 沢 薫	共に認め合う集団を育むための学級経営 —構成的グループ・エンカウンターの開発を通して—	(松岡)
多川 美紗紀	リーダーシップ・フォロアーシップを育むクラブ活動 —中1ギャップを未然に防ぐ小・中連携を図った3年間一貫した事例をもとに—	(富村)
武部 沙 紀	食べ物への感謝の習慣をはぐくむ低学年の学校給食 —学校給食を生かした栄養教諭と連携した指導を通して—	(富村)
田中 美 貴	野外保育園から学ぶ自然体験の意義	(宮崎)
谷本 咲	近代日本における「体罰」の系譜 —M. フーコーから日本文化へ—	(森)
田之脇 綾 香	教育的不平等による学力格差の拡大 —家庭環境による言語形成に着目して—	(森)
千神 亜 耶	教科における食育 —国語科・算数科の教科書の分析を中心に—	(表)
塚田 千 尋	非連続型テキストの読解力の育成	(井上)
辻 美耶子	学童期の習い事に対する青年期の評価	(表)
津田 凡 子	「早期英語教育」はどうあるべきか	(谷川)
土岡 美 穂	仁徳陵古墳の教材化の可能性 —社会科と算数科を総合的に展開する授業実践を通して—	(平野)
堤 晃 子	幼児期・学童期における食育のあり方に関する考察 —京都女子大学が実施している食育活動を事例として—	(岩槻)
堤 香 里	ベトナムにおける特別支援学校と施設支援の現状と課題	(内海)
豊田 有紀子	危険回避能力を育む生活科 —安全を守るためのきまりを生かした安全教育を通して—	(富村)
虎澤 由里子	算数教育における視・触覚教材の価値について	(平野)
鳥飼 理恵子	通常学級における学習障害の児童に対応した授業開発 —小学校第2学年「かけ算」単元を事例にして—	(松岡)
中井 彩 夏	外国語活動の時間における歌唱教材の活用について	(難波)
中尾 美 奈	違いを尊重する多文化保育	(宮崎)
仲川 美 穂	大学開放の現状と課題 —京都女子大学栄養クリニックを事例として—	(岩槻)
中島 千 尋	子どもの居場所としての放課後子ども教室のあり方に関する考察 —京都市立K小学校放課後まなび教室を事例として—	(岩槻)
中田 翔 子	大学生の感動体験について —若者は何に感動しているのか—	(内海)
中谷 飛 鳥	外国語活動における英語絵本の活動 —授業参観とインタビューから—	(内海)

中西麻佳	高校生のインターネットメディア使用の現状とそれを踏まえた情報教育のあり方に関する考察	(岩槻)
中原詩織	自然を大切にすることを育む生活科 ー身近な生き物の飼育を通してー	(富村)
中村敦美	TALIS 調査結果から見る教員の多忙化	(内海)
中村恭子	学童保育の現状と課題 ー指導員の専門性に焦点を当ててー	(岩槻)
中村麻那	思いやりの心を育む高学年の体育的行事 ー道徳の時間との関連を取り入れた運動会組体操を通してー	(富村)
中村美砂子	実感を伴った小学校授業の提案 ー自然体験活動を中心としてー	(宮野)
梨原里咲	院内学級の実態と課題に関する研究 ー奈良県立医科大学付属病院の院内学級を事例としてー	(岩槻)
西川朋伽	障害のある子どもをもつ家族に対する支援のあり方 ー教師によるきょうだい支援を中心にー	(宮崎)
西野亜紀	不登校の子どもに対する学校教育の在り方について	(田井)
新田薫	互いを尊重し認め合う学級活動 ー傾聴・共感・自己表現を生かした参加体験型学習を通してー	(富村)
長谷川美月	学校現場における児童虐待防止への取り組みに関する考察	(岩槻)
波多腰さや香	自尊感情を育む体験活動 ー小学生を対象とした質問紙調査よりー	(表)
波多野 繭	介護と仕事の両立 ー経験者へのインタビュー調査からー	(表)
濱口美弥	思春期の子に精神的安定をもたらす親子コミュニケーション	(表)
東真由子	自然体験活動と子どもの自己肯定感	(宮崎)
平川綾子	小学校外国語活動における Team Teaching のあり方 ー滋賀県大津市立K小学校の事例をもとにー	(谷川)
平松愛佑	独身男女の結婚観とその要因	(表)
福原希菜里	小学校共通教材における唱歌の指導について	(難波)
福山真希	【卒業制作】：大型絵本『るるとらら おばあちゃんちへいく』、『るるとららと7にんのかびと』 【報告文】：子どもの想像力を育む絵本の研究	(山野)
伏見萌子	児童虐待の学校における通告 ー大阪府A町の事例から学校と家庭の関係性を考えるー	(森)
藤田奈央	自己肯定感を高める高学年における道徳教育 ー道徳の時間と学級活動の関連を図った指導を通してー	(富村)
藤田晴香	カンボジアから学ぶもの ー日本の英語教育へのインアプリケーションー	(内海)
藤田由起子	カンボジアにおける教育の質向上 ー「子ども中心教育」に注目してー	(宮崎)
古藏晴加	望ましい人間関係を築こうとする子どもをはぐくむ学級活動 ーブレンストーミングを取り入れた話し合い活動の展開を通してー	(富村)
堀山靖世	自己抑制力をはぐくむ関連的な指導を取り入れた集団宿泊活動 ー困難を乗り越えやり通す活動を中心にー	(富村)
牧山裕美	児童労働から開発教育を考える	(谷川)
松井美音	学校図書館を活用した国語科授業の展開	(井上)
松尾香澄	「表現力」を育成する社会科における言語活動	(松岡)
松尾亮子	国語科における新聞教材を活用した授業づくりの研究	(井上)
松見桃奈	家族のコミュニケーションと年中行事 ー「行事食」の機能を焦点にー	(森)
松村美里	物語文の読解力を育てる読書活動の充実 ー物語文の教材を通してー	(井上)
松本菜々子	子どもの「心の居場所」となる学校集団づくり	(田井)

卒業論文題目

南 蘭 晴 香	女性によるスポーツ実況が行われているスポーツ競技の特徴	(原田)
村 井 美 友	道徳の教科化についての問題から見る現代道徳教育の在り方	(田井)
村 上 由 貴	【卒業制作】：「モンテッソーリの感覚教育に基づいた4歳児の木のおもちゃ」 【報告文】：モンテッソーリ感覚教具の意義について	(山野)
森 遥 香	小規模校のよりよい在り方について	(内海)
盛 定 歩 美	家庭教育の現状からみて学校教育はどうあるべきか	(田井)
森 脇 智 美	若年者就業とキャリア教育の現在	(宮崎)
矢 内 歩 美	「思いやりの心」を育む学級経営 ー行動化を促す学級活動の開発を通してー	(松岡)
八 木 瞳	意見文に着目した「書くこと」における自己表現力の育成	(井上)
矢 島 優 希	児童虐待と女性の責任意識 ー関係職員への調査からー	(森)
山 崎 麻里子	子どもの自尊感情を高める学級づくり	(宮崎)
山 添 夏 実	青年期における父娘関係 ー女子大学生を対象とした質問紙調査よりー	(表)
山 中 美早紀	小一プロブレムの構造とその対策	(田井)
山 本 夏 希	キャンプカウンセラーからみた学校で行う野外教育の現状と課題 ー茨木市青少年 野外活動センターにおける事例よりー	(森)
山 本 真規子	地方自治体における学力向上策の現状と課題	(岩槻)
吉 田 早 穂	小学校「図画工作科」における美術館と連携した鑑賞教育の意義と課題について	(山野)
若 木 麻里子	新たな視点から考える災害における防災教育の意義と実践 ーいのちを守るために 私たちができることー	(田井)
脇 里 奈	二種の心理測定尺度と小学校保健体育の教科書の表紙絵や挿絵から読み取れるジェ ンダー意識とそれらの関係 ー教育学専攻学生のジェンダーバイアス度の高い人と 低い人の比較ー	(原田)
脇 坂 弥 生	生き物に親しみをもち生命を大切にすることをはぐくむ生活科 ー身近な生き物を育 てる継続的飼育活動を通してー	(富村)
渡 壁 直 子	教師の多忙化について ー労働環境の観点からー	(内海)
渡 邊 友 恵	自ら学ぶ意欲を育む生活科 ー成就感と受容感に着目した二年間に亘る栽培活動を 通してー	(富村)

心 理 学 専 攻

学 生 氏 名	卒 業 論 文 ・ 卒 業 制 作 題 目	所 属 ゼ ミ
池 田 早 紀	自己受容感と対人信頼感が青年期のアイデンティティ確立に及ぼす影響	(大矢)
泉 沙友巳	フロー体験と感情状態および心理的 Well-being との関係性	(大矢)
井 上 紗央里	幼児期の対人葛藤における加害行為の意図性が介入と謝罪に及ぼす影響	(片岡)
植 木 裕 美	大学生における過剰適応、完全主義、対人恐怖心性が抑うつに及ぼす影響	(稲塚)
上 山 恵里奈	ユーモアに対する態度とユーモア表出行動との関連	(片岡)
内 海 雅	ポジティブなおいが気分と潜在記憶に及ぼす影響について	(箱田)
大 橋 祐 美	両親の夫婦関係と母親の実母との関係が青年期の母娘関係に及ぼす影響について	(松浦)
川 口 恵莉子	挫折経験と自尊感情、自己肯定意識、時間的展望体験の関連について	(稲塚)
川 崎 優 衣	ターゲットの着色による探索時間と記憶への影響について	(箱田)
河 野 愛 未	化粧における理想自己と現実自己が自己評価に及ぼす影響	(吉村)
木 下 千 夏	恋愛経験・交際中の満足度が恋愛観に及ぼす影響について	(稲塚)
楠 木 里 奈	接近者の表情とその身長差がパーソナルスペースに与える影響	(吉村)

榊原 愛	音楽経験と本来感, 共感性, 完全主義との関連について	(稲塚)
坂口 このみ	教育方法の違いによる, 子どもの「生きる力」特性のちがいと, 教育課題をふまえた教育方法の工夫についての提案 —オルタナティブスクールを事例に—	(松浦)
坂本 万由子	頬の色が人物の印象に及ぼす影響	(箱田)
志田 莉佳子	女子大生における孤独感と自己開示に関する研究	(広瀬)
品山 夕佳	目標志向性と妬み傾向が妬みの対処方略に及ぼす影響	(広瀬)
嶋岡 里奈	女子大学生の社会的スキルについて —過去の異年齢集団経験からの影響—	(松浦)
白石 理衣香	ワーキングメモリ容量の個人差と注意特性との関係	(箱田)
竹内 穂乃佳	印象の違いによる量刑判断への影響について	(吉村)
田中 絢子	主観的幸福観と自己開示が対人ストレスコーピングに及ぼす影響	(吉村)
田中 歩 冨	女子大生が経験した教育実習が教職志望に及ぼす影響	(片岡)
田中 芹 奈	2つの凶形の前後関係を規定する要因 —重なる位置・幅を中心として—	(箱田)
中條 友美子	会話場面における主張の仕方が対人魅力に及ぼす影響	(吉村)
辻 麻衣子	開示抵抗感と孤独感の関連について	(大矢)
飛田 菜 沙	嘘を見抜く上での認知的負荷による影響と利用する手がかりについて	(片岡)
仲前 友己香	動作系列の記憶に及ぼす要因について	(箱田)
永井 久美子	友人関係目標と対人ストレスコーピングが友人関係満足度と与える影響について	(稲塚)
永田 智 香	LINE 依存と携帯メール依存 —対人依存欲求・性格特性との関連—	(吉村)
二川 鈴 子	学習観と文章読解に関する研究	(広瀬)
西岡 温 子	性格表現における擬態語の効果	(広瀬)
西園 浩 実	青年期における自尊感情と児童期の親からの褒められ体験の関連について	(大矢)
西原 未 緒	音の単純接触効果	(箱田)
西村 円 花	独自性欲求と自己認知の関連および適応に及ぼす影響	(吉村)
野田 容 子	青年期におけるユニークネス欲求と自意識の関連について	(稲塚)
延時 まどか	女子青年の化粧行動と自己愛的脆弱性の関連	(広瀬)
平井 早 紀	女子大学生のインターネット上における自己開示と孤独感の関連	(松浦)
平井 那 美	常識における自己と世間の間に存在するズレについて	(吉村)
前 和花子	青年期における対人恐怖的心性とふれあい恐怖的心性がアイデンティティの形成に及ぼす影響	(稲塚)
舩谷 麻衣子	関係的自己の可変性が心理的 well-being と与える影響	(稲塚)
福井 葵	ペット飼育と飼い主の性格との関連	(片岡)
松岡 あかり	化粧による親しみやすさと地域差について	(大矢)
松岡 春 菜	両親の夫婦関係に対する認知と母親への同一視が女子青年の自己肯定感に及ぼす影響	(松浦)
松島 なぎさ	青年期における家庭・学校外の居場所が自己肯定感に及ぼす影響について	(大矢)
松島 由 佳	読み方と呈示方法が文章の理解度に与える影響	(広瀬)
松野 華 奈	個人的な対人関係が犯罪不安へ及ぼす影響	(大矢)
妙玄 紀 子	匂い手がかりの感情価・同定率・接触頻度が自伝的記憶の無意図的想起に及ぼす影響	(広瀬)
三好 真 澄	子どもの存在および記述的規範が信号無視行動に及ぼす影響	(片岡)
村上 貴 子	ソーシャルサポートにより得られる主観的幸福感に対する出生順位の影響	(松浦)
村島 楓	においにおける言語隠蔽効果とにおいの記憶再認における処理志向に関する実験的検討	(松浦)
村田 圭 都	対人恐怖心性と SNS の関連についての考察	(吉村)
山内 香 奈	青年期の友人関係における自尊心と自己愛傾向の影響	(大矢)
山田 友香里	発達障害児・者との接触経験が女子大生の発達障害者への認識・態度に及ぼす影響	(片岡)

卒業論文題目

山中 優子	逆ストループ効果に及ぼす色相の影響	(箱田)
山本 梨沙	「甘え体験」と「甘やかされ体験」が心理的自立に及ぼす影響について	(大矢)
吉川 桜子	意思決定スタイルと意思決定前後の感情に関する研究	(広瀬)
涌田 真美子	高校生における友人関係が充実感と逸脱行動許容性に及ぼす影響について	(松浦)

音楽教育学専攻

学生氏名	卒業論文・卒業制作題目	所属ゼミ
池田 要	G. ロッシーニ オペラ《泥棒カササギ》より〈Tutto sorridere〉について	(ガハブカ)
今村 友紀	レオシュ・ヤナーチェクの作品とモラヴィア民謡の関係性について —ピアノ作品《霧の中で》を題材に—	(大谷)
岩古 佳苗	オペラ《オルレアン少女》より〈さらば 森よ!〉について	(ガハブカ)
岩崎 翼	フォーレ《主題と変奏》の演奏表現について	(大谷)
梅阪 佳央里	アレクサンドル・スクリャーピン《幻想曲》op. 28に関する一考察 —ピアノ作品の変遷をたどって—	(土居)
裏野 元美	J. S. バッハ《インヴェンション》の分析とその指導法・活用法の考察	(大谷)
北島 良美	ヴェルディ オペラ《リゴレット》のジルダについての一考察 —アリア〈Caro nome〉を用いて—	(田中)
小長谷 美来	滝廉太郎『四季』『花』についての一考察	(田中)
坂井 菜奈未	映画音楽の違いについて —アニメ版実写版『ピーターパン』, 実写版『Hook』を中心に—	(小林)
清水 真莉奈	クラシック音楽コンサートの聴衆拡大に向けて —ラ・フォル・ジュルネの成功を例に—	(秀村)
白井 李穂	G. プッチーニ オペラ《La Boheme》より〈Si, Mi chiamano Mimi〉について	(ガハブカ)
菅原 史帆	中田喜直作曲 金子みすゞの詩による童謡歌曲集《ほしとたんぼぼ》について	(ガハブカ)
杉村 朱音	ニコライ・メトネルの音楽観について —20世紀前半に生きた伝統的な音楽—	(大谷)
千田 貴子	クロード・アシル・ドビュッシー 演奏表現の一考察 —《前奏曲集第2集》を中心として—	(大谷)
泰山 千怜	自作曲《冬の幻想》の楽曲分析と考察	(安村)
高畠 伶奈	ヘンデル《メサイア HWV56》についての一考察	(田中)
竹村 梨那	歌唱における発声についての一考察 —オペラ《ルサルカ》よりアリア〈月に寄せる歌〉を用いて—	(ガハブカ)
茶円 百合恵	ローベルト・アレクサンダー・シューマン《幻想曲》op. 17第一楽章に関する一考察	(土居)
坪谷 夏希	F. ブーランク《2台ピアノのための協奏曲》に関する一考察	(秀村)
寺山 結美	自作曲《夜のリヴァージュ》の楽曲分析と考察	(安村)
徳本 祥子	自作曲「ふるさとの星」「じゃあね」の楽曲分析と考察	(安村)
所 真衣	ショパン《ピアノソナタ第3番》op. 58についての一考察	(大谷)
富永 礼	歌唱法に関する一考察 —《からたちの花》を用いて—	(ガハブカ)
土本 菜央	ベートーヴェンの「ピアノ変奏曲」に関する一考察	(土居)
永江 真彩	『マチネ・ポエティックによる四つの歌曲』についての一考察	(田中)
中川 紗希	幼児の歌唱教材に関する一考察	(小林)
永田 幸恵	レスピーギ交響詩《ローマの松》 —吹奏楽版の分析と考察—	(安村)

- 花田 希梨恵 アメリカ社会を反映するミュージカル映画についての考察 — 『The Band Wagon』と『Hair』を中心に— (荒川)
- 藤井 成美 民俗芸能を取り入れた学校教育の可能性 — 「チャンチャコ踊り」を用いた授業の提案— (小林)
- 松下 奈央 京丹後市峰山町における文化と音楽のまちづくりの試みについての考察 (小林)
- 松田 一沙 ショパンのピアノ教育に関する一考察 (土居)
- 松村 風夏 大中恩作曲〈二十才の歌〉についての一考察 (田中)
- 宮本 沙世子 ニーノ・ロータの音楽の魅力について — 映画『ロミオとジュリエット』に焦点を当てて— (小林)
- 森 咲樹 ミュージカル『レ・ミゼラブル』の集大成としての映画『レ・ミゼラブル』について — 音楽分析を中心として— (荒川)
- 森田 実花 オペラ《夢遊病の女》よりアミーナのアリア〈Ah! non credea mirarti〉について (カハブカ)
- 安井 梨紗 F. ショパン《幻想ポロネーズ》作品61に関する一考察 (土居)
- 山本 彩葉 マスネ オペラ「マノン」とブッチーニ オペラ「マノン・レスコー」の比較考察 (田中)
- 吉田 詩織 バレエ《火の鳥》の初演に関する一考察 (秀村)
- 米島 栞 アニメーション『言の葉の庭』における映像と音楽について (安村)
- 涌村 美希 アニメーション映画における音楽と映像の関わりについて — スタジオジブリ作品『ハウルの動く城』を通して— (荒川)
- 和田 彩花 自作曲《広がる未来へ》の楽曲分析と考察 (安村)
- 岡田 典子 グスターヴ・ホルスト〈吹奏楽のための組曲〉op. 28について (秀村)
- 山下 菜摘 筒井康隆著『時をかける少女』をめぐる考察 — 劇場版アニメーション『時をかける少女』を中心に— (荒川)

平成26年度

## 発達教育学部児童学科 卒業論文・制作題目

学生氏名	卒業論文・題目	所属ゼミ
合川 紘世	野菜への苦手意識を克服するきっかけづくりとなる制作 絵本『おたすけとまとくん』 人形「とまとくん」	(矢野)
青木 直香	絵本の中のオノマトペの魅力	(川勝)
秋友 理沙	両親の信頼関係に関する女子大学生の認知が父親に対する信頼と魅力に与える影響	(森下)
秋山 沙也香	自然体験活動が子どもに及ぼす影響	(森)
浅田 直子	保育者と子どもとの信頼関係構築に向けてのことばかけのあり方について	(舟橋)
浅田 実希	伴侶動物の種類と飼育経験が子どもの生命観と社会的スキルに与える影響	(大野)
東 沙紀	ディズニー・プリンセス物語におけるプリンセス像の変化	(川勝)
荒木 佳奈子	音環境から捉える東京ディズニーランド トゥーンタウンの音聞きを中心に―	(岡林)
石川 優香子	保育所・幼稚園・療育施設のおもちゃ環境の特徴について	(倉本)
石田 沙希	近年のNHK 全国学校音楽コンクールにみられる役割 ―平成6年から平成26年の小学生の部 課題曲の分析を中心に―	(岡林)
井角 奈央	和太鼓を用いたリズム遊びの提案 ―幼稚園での実践をもとに―	(岡林)
稲田 梨花	『魔女の宅急便』にみられる宮崎駿のメッセージ	(川勝)
稲葉 春果	児童期の母親の言葉かけが青年期の子どもの感情状態や情動表現スタイルに及ぼす影響	(森下)
井堀 美由	ベットと共感性の関連について	(倉本)
岩田 杏子	絵本の色彩構成解析への試み ―白黒を基調とした絵本の表現と効果について―	(舟橋)
上田 佳乃	祖父母との関係が女子大学生の自己受容や自尊感情に及ぼす影響	(森下)
上畑 咲季	女子大生と小学生の外反母趾率の調査および外反母趾についての考察	(大野)
鷗 飼愛里	子どもの生活環境と投動作	(森)
烏頭尾 香織	アンパンマンの音楽の魅力 ―子どもに人気の高い3つの楽曲の分析を通して―	(岡林)
大西 温子	保育における構造化の取り組みの研究	(倉本)
大西 小百合	保育者のスキンシップに関する女子大学生の認識	(森)
大貫 堇	女子大学生における手浴および足浴が深部体温および皮膚温に与える影響	(新矢)
大畑 遥香	知的障害児の余暇活動について ―障害児入所施設と障害児通所施設の比較から―	(倉本)
岡田 咲子	親や友人との信頼関係が孤独感・対人不安に与える影響	(森下)
岡部 由佳	子どもの夏季キャンプにおけるキャンプスタッフの疲労度に関する研究	(新矢)
梶 間有美	親子コミュニケーション成立におけるわらべうたの効果	(岡林)
加藤 千晶	幼児の生活や遊び場面に見られる数量・図形への関心と保育	(上月)
加野 瑛奈	子どもの見立てる力を引き出すバランスゲーム 「くっつけひっかけバランスゲーム」	(矢野)
河田 尚子	障害の知識及び障害者との接触経験と潜在的態度の関係性	(倉本)
川村 友梨	教材としての手話ソングを問い直す ―若林泰志氏の見解を軸に―	(深見)
川本 知美	幼稚園教諭・保育士が行う保護者とのコミュニケーションに関する研究 ―幼児が特別な支援を必要とするか否かの比較から―	(倉本)
北村 まり恵	色彩と言語の関連 ―明度に着目した検討―	(古池)

紀平裕美	光と色を使った子どもの創造性を育む玩具 「色いろつみき」	(矢野)
木村愛	乳幼児のスマートフォン使用に関する一考察 —発達への影響と課題を中心に—	(松崎)
草間一花	いないいないばあ絵本の存在意義 —対人によるいないいないばあ遊びとの比較を通して—	(松崎)
久保田詩織	「居場所」としての友人関係や家族関係が対人不安に与える影響	(森下)
古賀由紀恵	性格の特徴が友人関係に関する考え方や自己開示に及ぼす影響	(森下)
児島依子	父娘関係と女性の理想の男性像との関連	(古池)
小菅麻以	現代女子小学生のファッションから見るあこがれ —雑誌『ニコ☆プチ』を通して—	(川勝)
小谷美帆	生育環境と子どもの性役割観の関連	(古池)
小林未沙	光や色で視覚を刺激し、創造性や感受性を育む 「カラフルランプ」	(矢野)
小森優美	森と海の繋がりを感じて 遊ぶ木育ジオラマ 「森と里海」	(矢野)
小山梓	組み立て式 木育おもちゃBOX 「わくわくおもちゃBOX」	(矢野)
後藤早紀	児童期の母親の言葉かけが青年期の自尊感情や他者信頼に及ぼす影響	(森下)
齋藤歩	離乳食の固さに関する研究 —市販ベビーフードと手作り離乳食の比較において—	(大野)
酒井梨沙	教材としての手話ソングを問い直す —若林泰志氏の見解を軸に—	(深見)
坂田貴映	0～5歳が人と関わりながら遊べる木育玩具 「何で遊ぶ？大きくなあれ！」	(矢野)
坂本杏葉	教員・保育者養成校における声に関する指導のあり方 —シラバスの調査を通して—	(岡林)
定森千絵	『風の谷のナウシカ』に学ぶ命の大切さ	(川勝)
寒川桂花	保育者と子どもの間の理想的なアタッチメント形成について —抱っこ・絵本共有・言葉かけの観点からの考察—	(川勝)
澤木桃子	保育現場にみられるジェンダー・バイアスについての一考察	(川勝)
下垣内美玖	乳幼児の「たたかいごっこ」の実態と保育学生・保育者の意識に関する考察	(上月)
新貝美乃里	乳幼児の「たたかいごっこ」の実態と保育学生・保育者の意識に関する考察	(上月)
高木紀子	楽しみながら食べ物への興味を引き出すきっかけとなる玩具 「つくっていただきます」	(矢野)
高瀬遥香	保育園における午睡環境と保育者の援助に関する考察	(上月)
高橋美咲	子どもの表現意欲を育む歌唱指導の提案	(岡林)
高橋未帆	鍵盤ハーモニカを楽しむための合奏曲集	(深見)
田口真衣	今日のテレビアニメの特徴と子どもへの影響への考察	(松崎)
武内美歌	親と子のコミュニケーション形成に向けての試み～絵本を媒介とした視点から～	(舟橋)
田中くるみ	宮沢賢治の童話にみる音の世界 —『セロ弾きのゴーシュ』『どんぐりと山猫』『やまなし』に用いられているオノマトペの分析を通して—	(岡林)
田中麻友	教材としての手話ソングを問い直す —若林泰志氏の見解を軸に—	(深見)
谷井加奈	冷え症に影響する要因の検討	(森)
谷口梨香	児童館における職員の統合育成に対する意識	(倉本)
玉置友香	ベビースイミングが親子の感情やストレスに及ぼす影響	(新矢)
玉田早苗	障害者に対する態度に関する研究 —共感性および母親の養育態度との関係から—	(倉本)
塚本千鶴	絶対音感の獲得と幼児期の音楽的環境	(岡林)

卒業論文題目

手塚 悠花	持ち歩きができる玩具 「おでかけ積み木」	(矢野)
寺岡 利佳子	『つみきのいえ』によるアニメーションと絵本の比較分析に関する研究	(舟橋)
徳本 正子	現代の子どもの習い事の実態 —アンケート調査を通して—	(深見)
富森 千尋	花粉症対策とQOLの関係性	(大野)
中川 恵理子	絵本に描かれている親子関係についての研究 —子どもの心に焦点をあてて—	(舟橋)
中川 慶子	映像(思い出ムービー)における効果的な音楽の組み合わせについて	(岡林)
中川 菜穂子	テレビゲーム及びエアロビックスダンスの実施がストレス度および計算能力に与える影響	(新矢)
中村 絵里	幼児期の自然体験活動 —周りの大人の関わりに着目して—	(森)
永井 綾音	メイクアップのリラクゼーション効果に関する研究 —主観的評価と客観的評価を用いて—	(大野)
長野 綾佳	女子大学生におけるストックウォーキングの運動効果 —ウォーキングとの比較から—	(新矢)
永野 里沙	幼児の生活や遊び場面に見られる文字への関心と保育	(上月)
縄手 真子	1歳児クラスにおけるエピソード記録 —S保育園での観察を通して—	(川勝)
西尾 香那	子ども時代の遊びおよび運動経験と青年期の体力・運動能力の関係	(新矢)
野村 紫	女子大学生における眠りのヨガ～ヨガンドラ～の実施が睡眠に及ぼす影響	(新矢)
芳賀 美砂	第8期音楽隊における低音・ベースパートの現状分析と新たな電子機器活用の提案	(深見)
服部 絢菜	京都のわらべ歌に親しむ布絵本 『きょうとみちのえほん』	(矢野)
濱田 葵	ロボット玩具が子どもの発達に与える影響についての考察 —ぬいぐるみとの比較を通して—	(松崎)
濱田 有希	「片付け場面」における保育学生の実践知に関する考察	(上月)
濱本 香澄	親子のつながりを深める積み木の制作 「どこまでできるかな」	(矢野)
深見 科子	ピアノクラシック曲アレンジ集 —子どもの“弾きたい”を可能に—	(深見)
藤田 真衣	乳幼児の「たたかいごっこ」の実態と保育学生・保育者の意識に関する考察	(上月)
藤森 恵	クレンジング剤が肌に与える影響についての研究	(大野)
古橋 徳恵	児童期の遊びと青年期のパーソナリティの関係	(古池)
星川 恵	女子大学生の月経・PMSの随伴症状とライフスタイルの関連	(森)
洞 百合子	不妊症に対する女子大生の意識調査 —「家族観や性役割」についての考え方や「母性意識」との関連—	(大野)
前田 由委	親準備性・ソーシャルスキルとアタッチメントとの関連	(古池)
益田 晴奈	乳幼児の「たたかいごっこ」の実態と保育学生・保育者の意識に関する考察	(上月)
松尾 輝来	運動・スポーツが自尊感情に及ぼす影響	(森)
松本 愛美	女子大生の自己認識体型のずれとストレス対処能力、自尊感情の関連についての研究	(大野)
宮本 円香	幼稚園・保育園において食事を楽しむための工夫 —子どもに苦手な食べ物があつたとき—	(上月)
宮本 真悠	女子大学生の生活習慣が基礎体温の変動に及ぼす影響	(新矢)
向山 有美	保育者の服装・身なりについての考察 —実習生へのインタビュー調査を通して—	(上月)
望月 恵梨香	保育における子育て支援の動向と今後の展望 —社会と家庭が支え合う子育てに向けて—	(舟橋)
森川 絵梨	子どもの食生活と自然環境	(森)

発達教育学部紀要

安井 結加吏	保育における環境構成と遊びの組織化について	(舟橋)
安岡 優紀子	父親の障害受容過程に関する検討 —母親との比較から—	(倉本)
矢野 麻衣	スイミング・スクールに対する保護者の意識	(森)
山口 華奈	ミニバスケットボールチームに所属する小学生の生活習慣と体力・運動能力の関係	(新矢)
山崎 香穂	子どもと大人の絵本観の違いからみる絵本接触行動のあり方について	(舟橋)
山畑 友恵	食玩の現状と課題 —子どもにとっての食玩の持つ価値—	(松崎)
山元 亜寿華	ピアノ演奏における模範映像視聴の効果	(深見)
山本 清香	保育における食育のあり方についての考察	(川勝)
由良 実輝	ディズニーソングを使用したリトミック	(深見)
吉田 佳純	小学校国語教科書と原作絵本の比較研究	(川勝)
吉田 佳代	虐待がない子育てについて —虐待としつけの違いについての視点から考える—	(舟橋)
吉田 奈保美	子どもの金銭教育について	(松崎)
吉田 美沙	児童文学における「お嬢様」像の比較研究 —どうすれば「お嬢様」になれるのか—	(川勝)
吉田 美森	友達とのつきあい方の深さ、広さが自尊感情と対人不安に与える影響	(森下)
依田 夕里奈	読み継がれる絵本の要素に関する一考察 —絵本『ぞうくんのさんぽ』の分析を通して—	(松崎)
渡邊 千尋	ユニバーサルデザインに基づく保育の実現 —統合から共に育ちあう保育へ—	(舟橋)

注) このリストは平成26年12月20日に提出された卒業論文・制作題目に基づいて作成しています。

## 〈投稿規定〉

- 第1条 本誌は、京都女子大学発達教育学部の研究活動、及びそれに関連する情報を発表することを目的とし、年一回発行する。
- 第2条 本誌は、本学部の諸領域に関する研究論文、研究報告、評論、書評、及び発達教育学部の教育研究活動に関する情報、その他（以下、論文等という）を掲載する。
- 第3条 論文等の掲載は、教育学科教育学専攻、心理学専攻、音楽教育学専攻、児童学科の順に行う。
- 第4条 本誌への投稿資格は次の通りとする。
- (1) 京都女子大学発達教育学部専任教員。
  - (2) 上記専任教員を論文の共著者とした研究分担者。
  - (3) その他、編集委員会が特に認めた者。
- 第5条 執筆者は、論文等の原稿提出に先立って、同一もしくは関連領域を専門とする研究者の校閲を経ることとする。
- 第6条 論文等を本誌に掲載するにあたり、執筆者は他者の著作権等を尊重しなければならない。そのために必要な手続きは、執筆者が自ら行うこととする。
- 第7条 投稿された論文等の採否は、編集委員会によって決定する。
- 第8条 執筆者に抜き刷り30部を贈呈する。それを超える部数は実費負担とする。
- 第9条 本誌に掲載された論文等は、原則として全文又はその一部を電子化し、京都女子大学学術情報リポジトリサーバ或いはその他のコンピューターネットワーク上で公開する。
- 2 執筆者は、本誌に掲載された論文等の著作権のうち、複製権及び公衆送信権を京都女子大学に許諾する。但しこれらの許諾は取り消すことができる。
- 第10条 この規定は平成26年4月1日より施行する。

## 編 集 委 員

黒 田 義 道      土 居 知 子      箱 田 裕 司  
宮 野 純 次      森 下 正 康      (五十音順)

京都女子大学

**発達教育学部紀要**

第 11 号

平成27年2月5日 印刷

平成27年2月10日 発行

編 集 京都女子大学発達教育学部紀要編集委員会

発 行 京都女子大学発達教育学部

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

印 刷 株式会社 図書印刷 同 朋 舎

# BULLETIN OF THE FACULTY OF HUMAN DEVELOPMENT AND EDUCATION

No. 11 February, 2015

---

## CONTENTS

<b>Yasuo TAI</b> : Die Züchtigung und die Zucht(1) —Die beiden pädagogische Bedeutung—	1
<b>Masaaki NANBA, Noriko OKABAYASHI, Motoko FUKAZAWA, Miyuki SUNAZAKI, Nao YAMASAKI, Kyoka TAKAHASHI, Chikako OOTAKI</b> : The Possibility of Musical Activities for Cooperation between Kindergarten and Elementary School(2) —The Practices of Children’s Song ‘Lakansan’ —	11
<b>Yasushi MATSUOKA</b> : A Study on the Unit of the Constitution in Learning the impact to “Freedom of Expression” through Media : The Case study of “Freedom of Expression on Media” in Elementary School Sixth Grade	21
<b>Motohiro MIYAZAKI</b> : The Circumstances and Possibilities of Pluralistic Religious Education in Turkey : In Comparison with England	31
<b>Junji MIYANO</b> : Natural Science in German Primary School and Kindergarten —A Study of ‘A Continuity of Learning’ in Hamburg—	41
<b>Shigeo MORI</b> : Constructions of Bullying in the Classroom and Gender Discourse —An Introduction from Reflections of Women’s University Students—	49
<b>Norie TSUKIJI, Takehiko HIROSE</b> : Rethinking of hierarchy in Family System Test	55
<b>Hiromi MATSUURA, Yoko INAZUKA, Yukako NAKAI, Mimoe WATABE</b> : Attachment of Participants in “Mother-Child Class” and Psychological Support for Them	63
<b>Keiko ARAKAWA, Fumiko TOYODA, Hideo TOYODA Noriko OKABAYASHI, Hiroyo UCHIDA</b> : The Possibility of Outreach Activity through a Collaboration between Music and Science for Infants at a Kindergarten —A Theme of Japanese Musical Instruments, Astronomy and Weather—	71
<b>Nami GAHABKA, Hisako YAGI, Nobuhiro SHINOBE</b> : Lerngemeinschaft für den Gesangslernstoff —Beispiel des Elementargesangsunterrichts—	81
<b>Tomoko DOI</b> : The Effective Piano Teaching Methods Using the Piece of the Variation Form( I ) —For Simultaneous Acquisition of a Performance Technique, Ability of Expression, Musical Style—	91
<b>Masayasu MORISHITA, Yurika MAEDA</b> : Influences of Maternal Discipline Strategies and Attitudes in Childhood on Self-regulation for Women’s University Students	99
<b>Masayasu MORISHITA, Saki YOSHIOKA</b> : Influences of Mother-Child Relations and Sibling Relations in High-School Ages on Self-regulation for Women’s University Students	109
<b>Hirofumi MORI, Takashi NAKAI, Takekazu ITO</b> : The Quality Assurance and the Professional Development for Teachers in England	119
<b>Makoto YANO, Hirotsugu TAZUME, Masako YOSHIZU</b> : Developing Practical Teaching Materials for Training Childcare Workers in the Fields of Molding; Applying Molding Activities to Support Interge- nerational Interactions between Young Children and the Elderly	127